

医療制度の「危機」を考える

大切な制度を壊さないために

第1回 地域医療の「危機」

地域から医療機関がなくなるかもしれない・・・
物価・賃金上昇に対応できず、医療機関の経営は
厳しい状況です。人手不足も深刻です。誰もが安
心して医療にかかれる制度の「危機」を医療者と
一緒に考えませんか。

倒産！

廃業！

病院がなくなるの？



医療者と市民の
ための学習会

2025年10月19日(日)
14:00 ~ 16:00 (申込不要)

参加費

無料

定員

120人

会場

佛教大学 二条キャンパス
京都市中京区西ノ京東梅尾町7

基調報告 「今、地域医療をめぐって起こっていること」



佛教大学・福祉学部准教授 長友 薫輝 氏

プロフィール

公益財団法人日本医療総合研究所副理事長、自治
体問題研究所理事、総合社会福祉研究所理事、日
本高齢期運動サポートセンター理事、日本医療福
祉政策学会幹事などを務める。専攻は社会保障
論・地域医療論・地域福祉論。著書は最新刊『全
世代型社会保障改革とは何か-国民健康保険と医
療政策の動向-』（自治体研究社、2025年）など。

シンポジウム 「危機の共有」

医療法人京都翔医会西京都病院
理事長・病院長 飯田 洋也 氏

医療法人そがべ医院
院長 曾我部 俊介 氏

医療法人成仁会吉河医院
院長 吉河 正人 氏

協会のホームページ
からアクセスできます！



後日、京都府保険医協会の
YouTubeチャンネルで配信予定



J R二条駅、地下鉄東西線二条駅、
京都市バス二条駅前から徒歩1分

どなたでもご参加
いただけます。
第2回「医療保険制
度の危機」は2026年
3月開催予定



共
お問い合わせ

催

京都府保険医協会、医療保障を考える研究会

京都府保険医協会

TEL: 075-212-8877

info@hokeni.jp

[平日] 9:30~17:30